

「さあ主にささげよう」

(サムエル記Ⅱ6:14)

さあ主にささげよう 感謝のうたを ×2

ハレルヤ ハレルヤ ちからのかぎり
ハレルヤ ハレルヤ 主にささげよう

さあ主のみ前で 喜びおどろう ×2

ハレルヤ ハレルヤ ちからのかぎり
ハレルヤ ハレルヤ 喜びおどろう

44 目を上げて主の御顔を

目を上げて

主の御顔を見るとき

この世のものはうすれ

主の栄光輝く

新聖歌171番 「今日まで守られ」

- 1 今日まで守られ 来たりしわが身
露(つゆ)だに憂(うれ)えじ 行くすえなどは
いかなる折(お)りにも 愛なる神は
すべての事をば 善(よ)きにしたまわん
- 2 か弱き者をも かえりみたもう
わが主の恵みは この身にたれり
賑(にぎ)おう里(さと)にも 寂しき野にも
主の手にすがりて 喜び進まん
- 3 主の日ぞいよいよ まぢかに迫る うきよの旅路も
しばしの間(ま)のみ 間もなく栄えの みくにに行きて
永遠(ときわ)にたえせず わが主と住まわん アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌358番 「神なく望みなく」

- 1 神なく望みなく さ迷(まよ)いしわれも
救われて主をほむる 身とはせられたり
* われ知るかつては 目見えざりしが
目をひらかれ 神をほむ 今はかくも
- 2 かつては罪のため 心はくもりて
迷いしが今は目も 全(また)く開きたり * (くりかえし)
- 3 栄えの君(きみ)にます 主はわれにとりて
わが誇りわが望み またわがすべてぞ * (くりかえし)
- 4 なさばやこの一事(いちじ) 後(あと)のもの忘れ
先のもの望みつつ 勝利を得(う)るまで * (くりかえし)

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあげさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの
おお みかみに

ときわに たえせず
みさかえあれ
みさかえあれ
アーメン